

第2類医薬品

漢方製剤

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。  
また必要な時に読めるように大切に保管してください。

# むくみ 関節痛に

商品番号

Q254

販売名 九味檳榔湯エキス細粒G「コタロー」

水分代謝の異常により、下半身のだるさ、むくみ、関節のはれや痛みを訴える現代人が多くなっています。そのような時に用いられるのがこのお薬です。

全身の倦怠感を訴えて、下肢の腫れ・だるさ、過食して<sup>は</sup>いないのに太る（水太り）、むくむなどの症状に効果があります。



## 使用上の注意



### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください  
生後3ヵ月未満の乳児。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください  
他の瀉下薬（下剤）
3. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください  
(1)医師の治療を受けている人。  
(2)妊婦または妊娠していると思われる人。  
(3)体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。  
(4)胃腸が弱く下痢しやすい人。  
(5)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください  
軟便、下痢
4. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

## 【効能・効果】

体力中等度以上で、全身倦怠感があり、とくに下肢の倦怠感が著しいものの次の諸症：  
むくみ、関節のはれや痛み、疲労倦怠感、動悸、息切れ、神経症、更年期障害、胃腸炎

## 【用法・用量】

食前または食間に服用してください。  
食間とは……食後2～3時間を指します。

年齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	1包	3回
15歳未満7歳以上	2/3包	
7歳未満4歳以上	1/2包	
4歳未満2歳以上	1/3包	
2歳未満	1/4包	

## 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2)1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

## 【成分・分量】

成分・分量 本剤3包（4.8g）中					
ビンロウジ……………	3.2g	ソヨウ……………	1.2g	ショウキョウ……………	0.8g
コウボク……………	2.4g	カンゾウ……………	0.8g	ゴシュユ……………	0.8g
ケイヒ……………	2.4g	ダイオウ……………	0.8g	ブクリョウ……………	2.4g
キッピ……………	2.4g	モッコウ……………	0.8g		

より抽出した水製エキス2.96gを含有しています。

添加物としてステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖水和物、プルラン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有しています。

## 【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)水分が付きますと、品質の劣化をまねきますので、誤って水滴を落したり、ぬれた手で触れないでください。
- (5)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (6)使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- (7)箱の「開封年月日」記入欄に、箱を開封した日付を記入してください。



本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがあります。品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。  
小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室  
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06(6371)9106  
受付時間 9:00～17:30(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/>  
☎フリーダイヤル0120(149)931

製造販売元 **小太郎漢方製薬株式会社**  
〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号